

あとを絶たない児童虐待

社会の闇に挑む衝撃の話題作

“いちはやく救い出すために――”

189

中山優馬

夏 菜

前川泰之 灯 敦生 平泉 成

菅原大吉 福島マリコ 矢柴俊博

赤間麻里子 太田結乃 滝川広志(コロケ)

吉沢 悠

監督:加門幾生

脚本:長津晴子

音楽:本間昭光

主題歌:降幡 愛「東から西へ」(Purple One Star)

挿入歌:灯 敦生「指先のミライ」

無料上映会

製作:ヴァンズビジュアル、ユニテッドビジョン、バンダイナムコエンターテインメント、東京キッズラインセンター、エグゼクティブプロデューサー:宮野 浩、プロデューサー:山地 昌、共同プロデューサー:桂村さちか、アソシエイトプロデューサー:柴 崎、キャスティングプロデューサー:吉川 威史、宣伝プロデューサー:羽井佐 友、撮影:奥川 豊、照明:堀 由巳、録音:山口 勉、美術:中谷敏弘、衣裳:津田純恵、メイク:原田真以子、監録:増田美子、編集:小林由加利、監音:原田 晃、音響効果:坂谷圭介、助監督:岡 元太、制作担当:星 孝行、脚本/映画:189/制作委員会、脚本/プロダクション:ヴァンズビジュアル、制作協力:アパリス・エンターテインメント、入会企業 Tokyo Bay Film Entertainment、助成:大阪府 文化庁文化芸術振興補助金(映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会、推薦:厚生労働省

配給:イオンエンターテイメント ©2021/189/制作委員会 ヴァンズビジュアル 189movie.jp

無料上映会

2025

11/2

日

開場 13:00

開演 13:30

終演 16:30 頃

八尾市文化会館 (プリズムホール大ホール)

上映後に島田妙子氏の講演があります。ご来場をお待ちしております。

講演は手話通訳有り

主催:八尾市から児童虐待ゼロをめざす運動実行委員会

共催:認定 NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク

後援:八尾市 / 八尾市教育委員会 / 八尾市社会福祉協議会 /(公財) 八尾市文化振興事業団 / 八尾商工会議所 / 八尾市 PTA 協議会 / 大阪府 /(一財) 児童虐待防止機構オレンジ CAPO

協力:八尾市女性団体連合会 / 八尾地区保護司会 / 八尾地区更生保護女性会 / 更生保護八尾地区雇用主会 / 更生保護八尾地区 BBS 会



子ども虐待防止
オレンジリボン運動

事前予約制



QRコードより
お申し込みください

※事前申し込み制の上映会です。
申し込みフォームより
必要事項をご入力ください。
※12歳以下は保護者同伴

《お問い合わせ》

八尾市から虐待ゼロをめざす運動実行委員会事務局(日本橋区内)

TEL: 072-992-9767

託児所のご案内
《ご利用無料》



託児所ご利用年齢: 3歳~小学校入学前のお子様

申し込み方法: 左側の託児申し込み QRコードよりお申し込みください

映画「189」無料上映会

～"いちはやく"
救い出すために～

Story

～あらすじ～

この子を助けたい！新人児童福祉司の奮闘をリアルに描いた人間ドラマ

児童相談相談所虐待対策班で働く新人児童福祉司の坂本大河（中山優馬）は、母親の虐待により一時保護所にいた4歳の藤沢芽衣を母親のもとに帰す現場に立ち会う。その翌日、大河は芽衣が亡くなったと知らされショックを受ける。生前、母親のもとに帰す前の芽衣が「家に帰りたくない」と訴えていた姿を思い出した大河は苦悩した末、辞表を手に職場へ向かう。

その時、父親にひどい虐待を受け病院に搬送された、6歳の増田星羅（太田結乃）の元へ向かってもらえないかと職場から電話が入る。父親の勝一（吉沢悠）は、この傷は「娘が自分でやったこと」と娘への虐待を否定する。彼女の傷が虐待によるものである可能性が高いと医師から聞かされた大河は、少女を一時保護し、弁護士の秋庭詩音（夏菜）とともに虐待の事実を立証し、娘の両親の親権を停止できないかと奔走するが……。

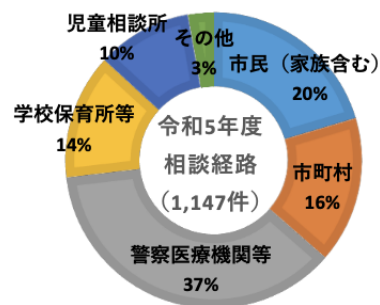
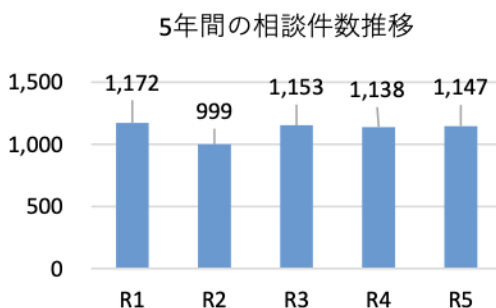
ごあいさつ

児童虐待をテーマに、家族愛や普段の何気ない生活がどれだけ幸せかに気付く、活きた素材の映画「189」無料上映会と講演会を実施します。会場は八尾市文化会館にて開催します。上映後には児童虐待防止活動をされている島田妙子さんによる講演会を予定しております。現在、大きな社会問題となっている児童虐待は、年々増加の一途をたどり、八尾市でも児童虐待の通告件数が高い状況で推移していることを看過することはできません。地域やご近所の方々が気付く事で防止できることもあり、多くの方々に観ていただき児童虐待の問題や家族の大切さに気付いていただきたいと思います。

主催：八尾市から虐待ゼロをめざす運動実行委員会

八尾市の虐待の現状

八尾市の児童虐待の相談件数は令和元年度から令和5年度までほぼ1,000件を超える数で推移しています。また、相談経路としては市民の方からの相談も多くあり、子どもを虐待から守る大きな手助けとなっています。



出典：こども総合支援センター（ほっぷ）

島田妙子氏講演会

40分(15:50-16:30頃)

演題「虐待の淵を生き抜いて」

～親も子も救う手立てを～

《講師プロフィール》

- 関西大学客員教授
- 一般財団法人児童虐待防止機構オレンジCAPO 理事長
- 株式会社イージェット 取締役会長
- 兵庫県児童虐待等対応専門アドバイザー
- あいうべ協会認定 息育指導士
- 一般社団法人日本アンガーマネジメント協会認定
アンガーマネジメントファシリテーター
アンガーマネジメント叱り方トレーナー
アンガーマネジメントキッズインストラクター
アンガーマネジメントキッズインストラクタートレーナー
アンガーマネジメントハラスメント防止アドバイザー
- 一般社団法人タクティールJAPANスーパーアドバイザー

島田 妙子

しまだ たえこ



1972年、神戸市北区生まれ。4歳の頃、両親の離婚で兄二人と児童養護施設に入所。7歳の時、父の再婚で家庭に復帰したが、継母と実父の壮絶な虐待が始まり、何度も命を落としかけた。現在は、関西約150園の学校・幼稚園・保育園の「想い出のアルバム」DVD・Blu-rayソフト制作会社を経営。2010年末、心の支えであった次兄が白血病で他界した。これを機に兄の思いを引き継ぎ、本当の意味での「児童虐待の予防」にむけての自叙伝を執筆するとともに、大人の心を助ける講演活動を積極的に行っている。「虐待」だけでなく、「命」「愛」「子育て」「障がい」「介護」の幅広い内容により、中学生から大学生、保護者、行政職員、教員を対象に講演活動中。

「おやっ？」と思ったら… 迷わず連絡を！

■こども総合支援センター(ほっぷ)

・月～金曜日（祝日・年末年始を除く）
・午前 8:45～午後 5:15

☎072-924-9862

■大阪府東大阪子ども家庭センター (児童虐待通告)

・月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

☎06-6721-1966

■児童相談所虐待対応ダイヤル

・24時間 365日対応 ☎189